



10月に入り寒暖の差が大きくなり、秋らしい景色が見られるようになりました。さて、今月は水害の防止・軽減のため、10月2日から10月3日の2日間で

堤防徒歩点検を行いました

馬淵川の河口から櫛引橋までの10km区間内の堤防を、徒歩にて点検しました。また今回は、堤防点検に先立ち、高瀬川河川事務所の職員(事務所長外3名)と馬淵川の巡視ルートや重要水防箇所等を合同点検し、いざという時の連携体制を考えるよい機会となりました。

堤防徒歩点検は年に2度、出水期前の春と、出水が落ち着いた秋に実施しています。

夏から秋にかけての出水期間中の降雨などにより、堤防に異状が発生していないかを確認するため、徒歩による目視点検を行いました。

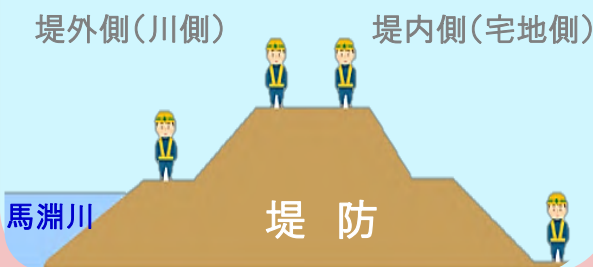
今回の点検では、新たに大きな異状は発見されませんでした。今後も馬淵川を安全に利用していただけるよう、維持管理に努めてまいります。



高瀬川河川事務所職員との合同点検



徒歩点検 イメージ図



堤防舗装に損傷が無い、堤防の芝が弱っていないか等を確認しながら河口から上流に向かって進みます。

